

# SE 構法®

## 新世代木造構法

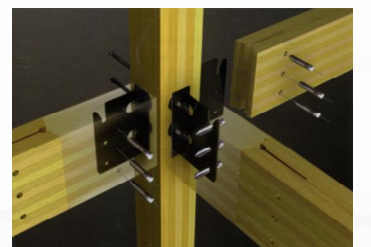
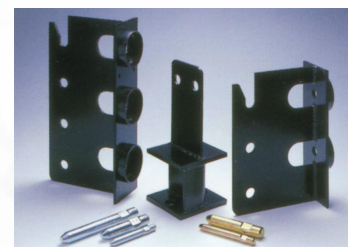
SE構法は、構造計算を取り入れた設計のもと、高精度集成材とオリジナルSE金物を採用することで、木造建築ながら圧倒的な強度を手に入れました。高い構造強度は、体育館などの木造大型建築にも数多く採用されている程です。

この技術を取り入れたSE構法の家は、最高の強度を持ちながらも木造としてのやさしさをインテリアとして出すことが可能となり且つ大開口部・高い天井高・自由な間取り・ビルトインガレージなど、多彩で自由な空間創りを可能にしています。



### 鉄骨に負けない強さを 実現するSE金物

SE構法のすべての接合部は、独自開発によるSE金物によるハードジョイント。オリジナルリングで締め、ドリフトピンを挿入することで、梁を引き寄せ柱と密着。構造用集成材の特性をさらに引き出し、接合部一箇所ですべて13トンもの加重に耐え得る圧倒的な強度を実現しています。



SE構法の持つ最大の魅力は、何といてもやはり自由度の高いダイナミックな空間を実現できるという点にあります。

例えば、  
大きな開口部（窓）を望まれる方

ワンフロアを壁のないリビングにして、贅沢な空間で過ごしたい方

車2台を収めるガレージハウスを望まれる方

伝統の木軸在来工法では実現出来なかった建築も、SE構法ならば可能です。木の安らぎはそのままに、強さと優しさに溢れた次世代の木造構法住宅。

それがSE構法です



### 木ならではの安らぎに 強さを備える集成材

工場でコンピュータ制御による高精度加工で均一仕上げされ、強度計算に基づいて作られるエンジニアリングウッド（JAS構造用集成材）をSE構法は採用しています。この集成材は、通常の木造では考えられない程の強度を実現すると共に、木材ならではの安らぎをもたらしてくれます。

### 大規模建築も可能な 木骨構造+構造計算

長野五輪の舞台エムウェイブのように大規模建築も可能とする木骨構造のもと、その大規模建築物と同様の応力解析による構造計算を実施しています。立体応力解析で、あらゆる安全性を点検。もちろん様々なデータをもとに、自然災害についてのシミュレーションも万全です。

